

質問者及び主な質問項目

平成30年12月佐川町議会定例会一般質問

受理 番号	質問者	主な質問項目
1	松浦隆起	1. 森林環境譲与税の対応について 来年度より譲与が始まる予定の森林環境譲与税の使途も含めた対応について。 2. 防災対策について ① 災害用備蓄品・食品の管理、活用について。 ② 乳児用液体ミルクの備蓄の検討と使い捨てほ乳ボトルの備蓄について。 ③ 飲料の確保のための災害協定の推進状況について。 3. 通学カバンの重さの解消について 持ち帰る必要のない教科書を学校に置いていく「置き勉」等の取り組みについて。
2	西森勝仁	1. 地方創生事業の取り組みについて ① 年度ごとの実績と財源内訳について。 ② その他関連事項。 2. 森林経営管理法施行準備等に関連し、町長の認識と見解を聞く 森林法との関係も絡めて。 3. 道の駅計画について 4. 再任用職員の職務内容と活用方針について 5. 佐川町史並びにわがまちの人々の続編発刊について町長の認識と見解を聞く 6. 平成29年12月議会以降の質問及び答弁について追跡質問を行う ① 安心安全のまちづくりについて。 ② 平成31年度の予算編成方針について。 ③ 桜座関係の借地の買収について。 ④ 宅地を含む公有地の売却状況について。 ⑤ 人事管理について。 ⑥ 観光行政について。
3	坂本玲子	1. 健康づくり 健康パスポートについて ① 健康パスポート事業展開の現状。 ② 推進する手立て。 ③ 町民への周知、推進員制度。 ④ 今後の展開。 2. 災害に強い町づくり ① 避難所マニュアル作りについて。 ② 災害専門ボランティア登録制度について。 ③ 耐震化の進捗状況。 ④ 国土強靱化地域計画について。 3. 学校の安全安心について ① ブロック塀に関して。 ② エアコン設置に関して。 4. その他 上町地区への客車設置に関して。

4	橋元陽一	1. 町営住宅の入居条件等について ① 公営住宅の目的について。 ② 町営住宅の利用状況について。 公営住宅、改良住宅、単独住宅ごとに。 ③ 収入区分と滞納状況について。 ④ 入居条件について。 ⑤ 申請から決定の手続きについて。 ⑥ 生活困窮者の救済となる条件整備等について。 (請書の2名の連帯保証人の検討を) 2. 安心・安全まちづくり計画について ① 熊本県益城町の熊本地震被害の視察から。 地震発生時の本庁施設の維持管理対策等について。 ② 被災状況を把握する方法等について(避難者台帳システム導入の検討は) ③ 町内の町営、県営の公営住宅の耐震化について。 ④ 新木造住宅耐震化計画策定の進捗について。 3. 水道事業について ① 佐川町の水道事業の維持管理等について。 ② 水道法改正による水道事業への影響について。 4. 新最終産廃施設の候補地決定の動向について 9月以降、県から説明・連絡の有無等について。
5	森 正彦	1. 次年度の予算編成について ① 編成の基本方針。 ② 新たな政策の予定。 ③ その他 2. あったかふれあいセンターの給与改善について 次年度から改善すべき。 3. 町民プールについて 町民プールの利用者の評判が悪い。町は把握しているか、改善できるか。
6	岡村統正	1. 新たな管理型産業廃棄物最終処分場について ① 建築事業者は建築現場、家屋解体現場から出る廃材、廃石膏ボード等の処分には必要不可欠な施設だが。 ② 現在は、新築の内装材下地部材は石膏ボードが主流だが。 ③ 3候補地の中から佐川に決定された場合、町長の姿勢は。
7	中村卓司	1. 病後児保育について 「利用しにくい」との声があるが、現状の利用状態を聞く。 2. ぐるぐるバスについて 現状は継続可能なのか。現状を聞く。 3. 夢まちランドについて 今後の方向性をどう考えているのか。
8	下川芳樹	1. 佐川町上水道事業の今後について 町水道事業の今後の水道管更新計画及び水道料金の推移、経費節減のための自治体間の合併など、運営計画について。 2. 介護保険事業計画に基づく新たな施設建設計画の内容について 介護保険事業計画に基づく新たな施設建設の内容と今後の建設計画について。

8	下川芳樹	3. 産廃候補地のその後の動向と今後の進め方について 県内3カ所の産廃予定地の2回目の地元説明会が終了したが、その後の動向と今後の進め方について。 4. 自伐型林業の成果と今後の取り組みについて 自伐型林業を取り組み始めて5年が経過する。その後の成果と今後の取り組みについて。 5. 健康福祉課の機構改革について 肥大化した健康福祉課の業務内容については、数年前から組織の機構改革を提案しているが、その後の検討内容はどうか。
9	宮崎知恵子	1. 地域おこし協力隊員について ① 自伐型林業、発明ラボ、受け入れ年度ごとの支出金。 ② 年度別採用人数及び採用期間終了後の定住者・離町者の数、定住者の就労状況。 ③ 協力隊が稼いだ(町が請け負った)各年度別の収入金額。 2. 防災対策について 高吾北消防署に女性消防士はいるか。また女性消防団員はいるか。いれば、その働きは。災害時の女性の優しさや細やかさは重要。地域での安否確認連絡網、女性5人組の提案。 3. 佐川高校に町としての支援を 地域活性化事業として、地質学発祥の地と言われる佐川町で、地学専攻科や天文学、地域で頑張る若者の採用も点数による試験と、未来創造力を育む非認知能力も見きわめて採用していったらどうか。